

福山未来共創塾2021 成果発表会

地域交流 × ボーダレス

～共生マインドを生む  
マイクロツーツーリズム～



Project SMILE

# Project SMILEの活動について

2021.2月実施

子ども×地元の仕事



子ども達に仕事を紹介

2021.10月実施

きみもキッズクリエイター!!  
作って動かしてスクリーンデビュー!



2021.3月実施

福山みらいフェスタ



昨年度の共創塾参加団体の  
共創イベント



廃材アートと映像の素材作りを  
通して、福山の産業の多様さを  
子ども達に伝えるワークショップ



共創塾の仲間も  
関わってくれました!!

地域の魅力を市内外に発信し伝えることで

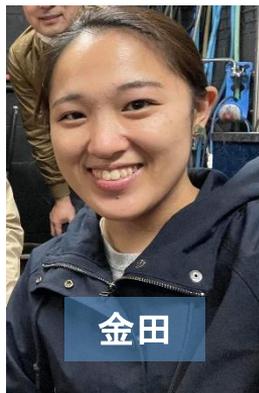
福山市を愛着の持てる

「**住み続けたい**」と思える街にしたい！

マイクロ  
ツーリズム



荒川



金田



三橋

マイノリ  
ティの共生

上記をキーワードに3名で福山未来共創塾2021へ参加しました！

# 共創塾でたくさんの方々と つながることで見えてきた 3年後の星☆

| 1  | 1版 | 福山未来共創新聞 | 2024年(令和6)年11月27日 第1号(初号)                         |   |
|--|----|----------|---|---|
| <p>②2022年10月、福山市が「だれひとり取り残さないまち福山」を宣言してから約10年が経過したが、依然として地域におけるマイノリティの人たちとの共生は課題を多く抱えている。</p> <p>そんな中、福山市が長年取り組んできた外国人市民との多文化共生に、一筋の光が見えてきた。</p> <p>現在では「万人を超え本市人口の10%を占める外国人市民との共生は、ゴミ出し等の地域トラブルから差別的言動による人権問題まで数々の課題を抱えていた。言語や文化の違いから互いに理解を深めるきっかけをもつことが出来ず、外国人の住みにくさや地域住民とのコミュニケーション不足が顕著に見られていたのだ。</p>     |    |          | <h2>誰もが住みやすい福山へ</h2> <p>「マイクロツーリズムでつなぐ地域の多様性」</p> | <h2>福山未来共創新聞</h2> <p>発行所<br/>Project SMILE<br/>荒川 弥生<br/>金田 菜優<br/>三橋 侑生</p> <p>2024年<br/>11月27日<br/>初号</p> |
| <p>③そこで、福山市在住の外国人と地域住民をつなぐマイクロツーリズムの取り組みが10年前より開始されている。外国人市民を対象に福山市の公共交通機関（路線バス等）を活用した地元旅は、福山市に根付く歴史文化や町の魅力を体感すると同時に、福山市民として地域に暮らしていく上での知恵や公共マナーも習得できる内容となっている。旅先案内人として同行するのは地元中学生や福山市立大学の学生たちだ。地元各校と連携のもと、外国人に伝わりやすいように言語やイラストで工夫したアイテムを用意し、交通マナーや公共施設の利用ルールを学生が案内しながら旅を進めていく。地域に共生する若者たちとの交流はツアーに参加した外国人</p> |    |          |   |   |

からも好評で、学生にとっても校外での貴重な経験の場となっている。また旅先となる地域の自治体や各種団体とも連携し、地域住民との交流を通じて体験メニューを旅に組み込むことで、多文化共生へ向けて互いの理解を深めるきっかけ作りを意識的に行っている。

#### バス旅が共生の鍵 広がる交流の輪

④ 2020年より続いたコロナ禍の中で始まったこのマイクロツーリズムの取り組みは、外国人市民はもちろん、連携先となる各種団体や地域社会においても win-win となる関係性が築けており、年々進化を遂げている。当企画の開始は年目より、福山市へ新たに入ってくる外国人留学生や実習生を対象としたウエルカム福山ツアーを新しく設定し、これまでにおよそ200人も対象外国人が参加している。当ツアーは、これから福山で生活を始める外国人にとって必要な情報を詰め込んだ内容となっており、参加者の福山市での生活力を向上させ、地域住民とのトラブル減少へもつなが

っている。現在は外国人労働者を受け入れる各種企業がこのウエルカムツアーに注目しており、受け入れ前のオリエンテーションとして研修の一部に組み込むなど、新たな展開を見せている。

⑤ この取り組みは、新たなコミュニティの創出へも一定の成果を見せており、市内学生と外国人市民とが混在するスポーツやカルチャーサークルが福山市で新たに誕生した。こうした交流の始まりが、2016年より7年続いていた20〜30歳代の転出超過のストップに一翼を担っているといっても過言ではないだろう。

当企画の実施団体は、現在他のマイノリティの人たちを対象としたマイクロツーリズムの企画を開始した。今後は外国人市民に限らず、本市に暮らす多様な個性を尊重する共生社会の実現に向けて、交流の輪が広がっていくことが期待される。

マイクロツーリズム



地域・世代間交流のきっかけ作り

マイノリティの共生



外国人在住者の市民生活の課題に着目

# オンライン試行イベントの実現

～つなぐれ共生の輪～

## Local tourism! オンラインin福山

実施日 **2/20**  
(日)

実施時間 **15:00～17:00** (予定)

実施形態 **ZOOM** 参加費 **無料**

わたしたちの暮らすここ福山は、多くの外国人労働者や単身赴任者が暮らす町である一方、地域における市民間のコミュニケーション不足が様々な社会問題を起こしています。たくさんの「よそ者」が集う町だからこそ、たくさんの人と交流して多様な文化や習慣を認め合える、**誰もが住みやすい町**を作っていきたい！そんな想いから今回のイベントを企画しました。今一度わたしたちの地域を見つめなおして、福山のいいところ探しをしてみませんか？そして離れて過ごす家族や仲間にも、あなたの暮らすこの町の魅力を知ってもらいませんか？画面を通じて地域と参加者の皆さんを結び、**福山の町を好きになる・福山の人を好きになる**、そんな時間を過ごしたいと思っています。ぜひ、ご参加をお待ちしております♪

**こんな人にオススメ!**

- ・福山に住む外国人とその家族
- ・福山に在住単身赴任者とその家族
- ・福山の暮らしに興味のある市外在住の人
- ・福山で多様な人と交流したい人

～プログラム内容(一例)～

**福山ってこんな町★**  
福山の魅力をムービーで紹介!  
まだ見たことのない景色や新しい暮らしの知恵が見つかるかも!?

**福山で過ごす休日をオンラインで体験♪**  
私たちがおすすめする、とっておきの福山の過ごし方をご紹介します!

**参加者交流会もご用意!**  
参加者同士の出会いを大切に♪  
楽しい交流の時間を過ごしましょう。

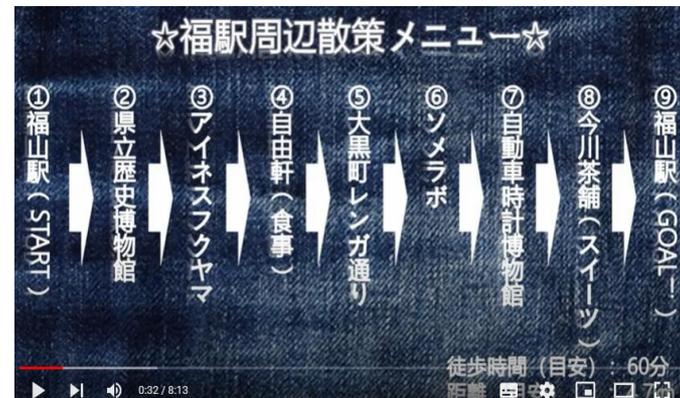
動画やスライドで  
福山の魅力を紹介  
→オンラインツーリズム

時差を考慮した時間設定  
→ベトナムからの参加者もあり!  
なんと参加者国籍数は計5か国

オンライン実施により  
幅広いターゲットを対象に  
→外国人在住者・単身赴任者

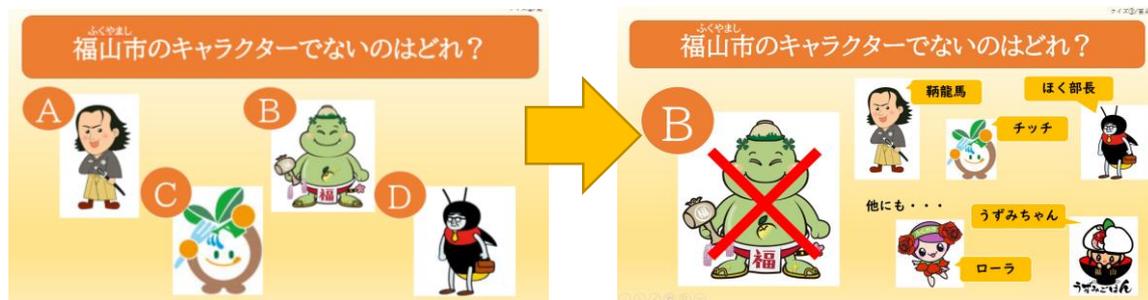
# プログラム【一例】

## 私たちのオススメ☆福山の休日



事前に撮影ロケや素材集めを行い、動画やスライドを駆使してオンライン上で福山の見所を休日モデルコースとして再現して紹介を行った。

## チャットで参加！福山クイズ大会



参加者には景品も  
ご用意しました！

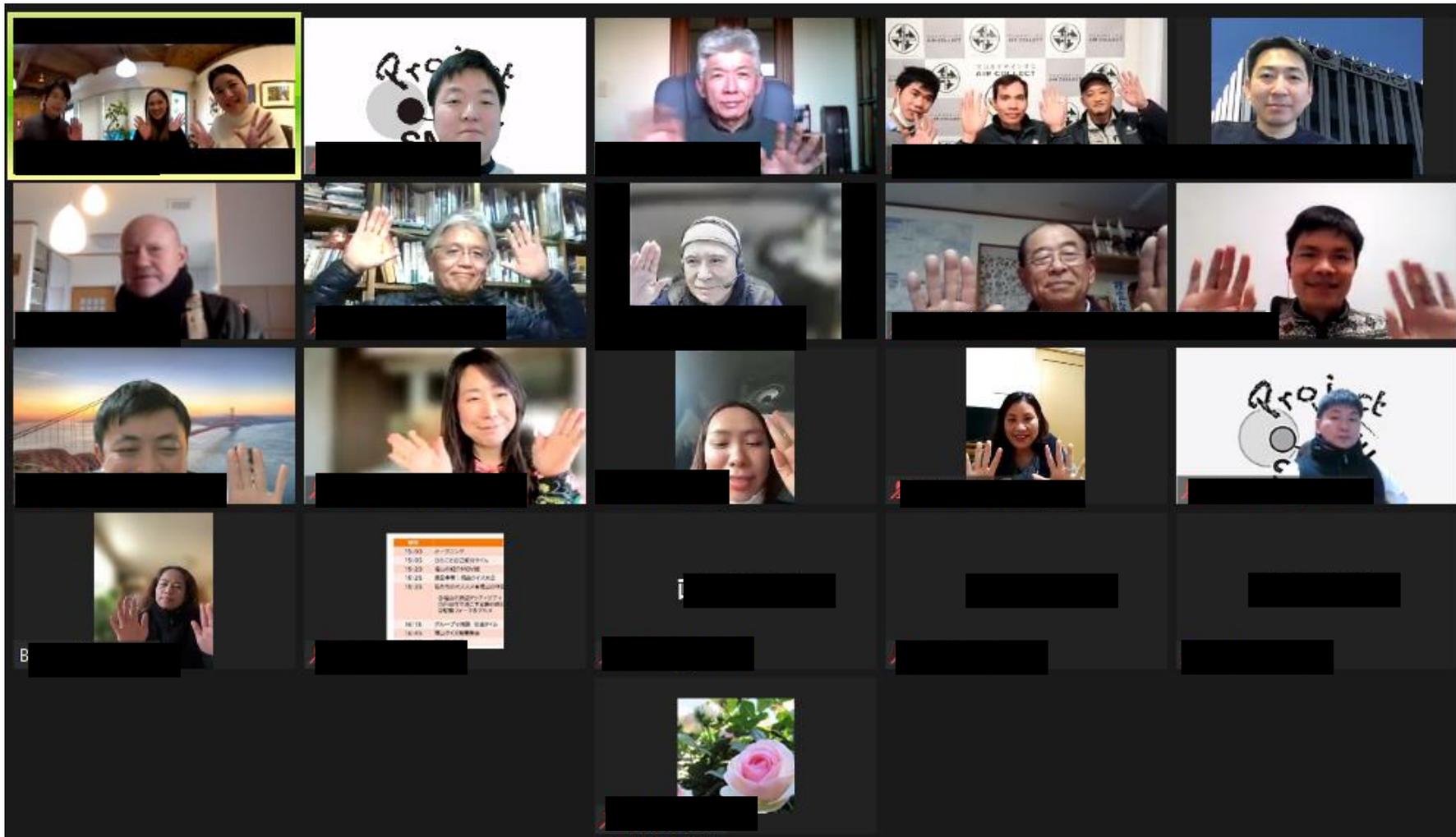


# 当日の様子

参加者総数 27名

居住地：福山・東京・ベトナム

国籍：日本・ベトナム・韓国・ブラジル・イギリス



# たくさんの塾生の皆さんと共創の実現

## 福山の 魅力発見



## 多様な 文化交流



さらに新たな共創の可能性へ

# オンライン試行イベントからの気づき

## 参加者の声（アンケート結果より抜粋）

- 参加したきっかけは「内容に興味があった」「福山ことを知りたかった」が多数
- ◎イベント満足度は5段階評価で平均4.3
- ◎知らない福山を知れてよかった
- ◎コンテンツが斬新で魅せ方が新しかった
- ×もっと交流できる時間や誰でも意見が言える雰囲気欲しかった
- △次回以降もオン・オフライン問わず参加したい声が多いが、無料開催が前提

## 良かったこと

- ・総じて満足度が高く、また参加したいと思ってくれた方が多かった
- ・共創塾内での声掛けと新聞効果で多様な属性の方が参加してくれた
- ・マイクロツーリズムへの関心度の高さを感じられた

## 改善点

- ・交流時間を省いたのは失敗だった
- ・動画のみの発信では限界がある
- ・継続事業としていくにはターゲット設定と提供価値の見直しが必要

# 今後の展望

## 交流促進

Ex) 人と人をつなぐ交流型ツーリズム

## 共生体験

Ex) 互いの文化をリアル体験する共生ツーリズム

誰もが住みやすいまち福山を目指して

今後も共創の輪を広げていきたいです！

私たちと一緒にワクワクする福山のまちをつくらせていきませんか？

